

令和5年飯田市議会第3回定例会一般質問通告表

令和5年9月14日、15日

No.	氏名	項目・要旨
1	小平 彰 (新政いいだ) 【 30 分 】	1 飯田市立病院の医療対応について (1) 外来・入院患者の状況について ① コロナ前とコロナ後で比較し、年間の外来、入院患者数はどうか ② コロナ患者の状況はどうか ③ コロナ患者以外の一般外来の対応はどうだったか (2) 診療及び看護体制について ① コロナ感染流行期を通して医師また看護師の増減はどうだったか ② 診療看護師は何名いるか。また男性看護師の割合はどうなっているか ③ 医師・看護師の不足はないか (3) 市民から頼られる病院として病院機能評価はどうか 2 飯田市の情報発信や情報提供について (1) 飯田市公式LINE「通報システム」について ① 登録者数は何人で情報数はどのくらいあったか ② 通報により効果はどのような状態か (2) 飯田市からの情報発信について ① どのようなものがあるか ② 個人からの飯田市の情報発信を増やしていく考えはないか
2	宮脇 邦彦 (公明党) 【 40 分 】	1 子どもまんなか社会への取り組みについて (1) 子どもの放課後の居場所づくりについて ① 放課後の居場所は、どうあると良いか ア 子どもの居場所はどうかあるべきか、その認識は イ 児童クラブ等への待機児童の有無は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	宮 脇 邦 彦 (公 明 党)	<p>② 児童館、児童クラブ、児童センターについて</p> <p>ア 各施設の違いと、児童支援員及び補助員の職務の違いはあるか</p> <p>イ 児童クラブ等への入所児童の推移と今後の需要予測は</p> <p>③ インクルーシブな児童クラブ等への取り組みについて</p> <p>ア 現状、職員の配置人数は足りているか。スクールソーシャルワーカー等の採用検討は</p> <p>イ 職員の力量向上への取り組みは</p> <p>④ 施設の修繕について</p> <p>ア 運動エリアの暑さ対策と学習環境の整備は</p> <p>イ トイレの設置基準と今後の方向性は(洋式化、設置数の見直し等)</p> <p>ウ 修繕要望の進捗率と予算確保への取り組みは</p> <p>⑤ 児童クラブ等での事務処理へDX活用の方向性は</p> <p>⑥ 小学校と児童クラブ等との連携はどうあるべきか</p> <p>⑦ 児童クラブ等の受入れ年齢をどう考察し、インクルーシブな児童クラブ等へどう進めるか</p>
3	井 坪 隆 (会派みらい) 【 40 分 】	<p>1 市長の市政経営について</p> <p>(1) 「2050年、日本一住みたいまち」になるために、最優先として捉える政策は何か</p> <p>2 報道に見る市長の発言について</p> <p>(1) 信州大学の新学部設置見送りは、“想定内”か</p> <p>(2) リニア時代のまちづくりに「街を二つつくらない」と示していたが、土地利用計画の見直しにあたっては“かつての認識”か</p> <p>(3) 新飯田文化会館の現地改築は、“優先度は高くない”か</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
4	筒 井 誠 逸 (新政いいだ) 【 30 分 】	<p>1 大学誘致について</p> <p>(1) 信大新学部誘致の現況は</p> <p>① 情報系学部の新設構想が無くなった点について</p> <p>ア 市としてどう受けとめているか</p> <p>イ 今までの誘致活動で反省すべき点はあるか</p> <p>② 今後の誘致をどうするか</p> <p>ア 方向性をどう考えているか</p> <p>イ 新学部誘致推進協議会の組織をどうするか</p> <p>ウ 市民として協力できる事はあるか</p> <p>2 小・中学校の給食費について</p> <p>(1) 公会計化について</p> <p>① 導入に向けた工程表は出来ているか</p> <p>ア 体制整備に必要な経費は</p> <p>イ DXを活用した公会計化や合理化は進めているか</p> <p>(2) 無償化について</p> <p>① 令和4年度の対象児童・生徒数と食材にかかった金額は</p> <p>② 保護者の年間負担額は(生徒1人当たりの額)</p> <p>③ 教職員の負担額は</p> <p>④ 無償化について市の考え方は</p> <p>⑤ 今後の予定は</p>
5	木 下 徳 康 (新政いいだ) 【 40 分 】	<p>1 フレイル予防について</p> <p>(1) 前社会文教委員会からの政策提案について、現時点での取り組み、捉え方の状況は</p> <p>① 「フレイルという言葉と概念の周知」はどうか</p> <p>② 「フレイル予防の方法」、「ポイント制度」は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木下 徳康 (新政いいだ)	<p>ア 教室等による予防やポイント付与の現状は</p> <p>イ サポーターの活動は</p> <p>ウ 予防のメニューはどのようなものがあるか</p> <p>エ ポイントのデジタル化は</p> <p>③ 「施策効果の検証」は</p> <p>(2) 今後の取り組みは</p> <p>① 社会的フレイルを予防、克服することは地域コミュニティーの醸成にとっても重要と考えるがどうか</p> <p>② 予防システムのデジタル化への準備や考え方は</p> <p>2 デジタル化と地域通貨について</p> <p>(1) デジタル化する意味は</p> <p>① 市内の仕事の効率化に加え、市民の利便性向上もあると思うがどうか</p> <p>② アナログとデジタルを併用することを効率の点からどう考えるか</p> <p>③ デジタル化は市民の楽しさに貢献できるか</p> <p>(2) 地域通貨の検討状況は</p>
6	市瀬 芳明 (日本共産党) 【 40 分 】	<p>1 環境文化都市としての取り組みについて</p> <p>(1) GX(グリーンTRANSフォーメーション)に向けた取り組みは</p> <p>① 現在の市内における取り組みは</p> <p>ア 最新の二酸化炭素(温室効果ガス)の排出量は</p> <p>イ 総量の目標値と基準年度からの削減率は</p> <p>ウ 節電の取り組みは</p> <p>エ 木質バイオマスの導入状況は</p> <p>オ 電気自動車を導入してのメリットとデメリットは</p> <p>② 再生可能エネルギーについて</p> <p>ア 市内にある再生可能エネルギー発電施設の設置状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	市瀬 芳明 (日本共産党)	<p>イ 発電施設の活用についてどのように考えるか</p> <p>ウ GXを推進する上で現状の取り組みを十分と考えるか</p> <p>③ 市長が考えるGXとは</p> <p>④ GXでどのようなまちづくりを目指すか</p> <p>2 マイナンバーカードについて</p> <p>(1) 飯田市の現状はどうか</p> <p>① 医療機関等での不具合は無いか</p> <p>② 国では登録情報の確認を個人で行うよう告知しているが、個別の相談はあるか</p> <p>③ 個別データの精査における事務量増が負担にならないか</p>
7	福澤 克憲 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 飯田市の空家等対策の考え方について</p> <p>(1) 管理不全な空き家の解消に向けて</p> <p>① 「特定空家等」「準特定空家等」の認定、解消の状況は</p> <p>② 「特定空家等」について、助言・指導、勧告、命令、代執行の状況は</p> <p>③ 飯田市特定空家等解体補助金の交付状況は</p> <p>④ 「特定空家等」「準特定空家等」について、緊急安全措置の実施、軽微な措置の命令、軽微な措置の代執行の状況は</p> <p>⑤ 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の施行を見据えた今後の方向性は</p> <p>(2) 空き家の活用・流通の促進状況について</p> <p>① 空き家バンクの活用状況は</p> <p>② 空き家バンク関連補助制度(空家環境整備・空家改修・子育て世帯引越費用補助金)の活用状況は</p> <p>③ 中心市街地、中山間地域における空き家の活用状況は</p> <p>④ 今後の方向性は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福澤 克憲 (会派きぼう)	<p>(3) 財政上・税制上の措置について</p> <p>① 法第15条に示されている国県等の措置状況は</p> <p>② 京都市が導入予定としている「非居住住宅利活用促進税」(法定外普通税)をどのように受け止めるか</p> <p>③ 今後の方向性は</p>
8	岡田 倫英 (会派きぼう) 【 30 分 】	<p>1 大学誘致活動の今後について</p> <p>(1) 信州大学の情報系人材養成を焦点としてきた大学誘致活動が仕切り直しとなったが、誘致実現に向ける熱意はどうか</p> <p>① GX(グリーントランスフォーメーション)が新たな最有力プランという認識か</p> <p>② 信州大学、長野県との協議はどのような状況か</p> <p>(2) 市民の意識が低下しないよう、ロードマップと進捗状況を示していく必要があると考えるがどうか</p> <p>2 デジタル化の推進について</p> <p>(1) 急速に台頭してきた生成AIについて</p> <p>① 小中学校ではどのような指導をしてきたか</p> <p>② 庁内ではどのように扱っているか</p> <p>(2) 庁内DXについて</p> <p>① 市のホームページは市民が情報を入手しやすい検索システムになっているか</p> <p>② 職員の業務負担を軽減する効果は出ているか</p> <p>(3) 地域課題解決へのDX活用について</p> <p>① 飯田市のDX推進方針は行政事務の表題となっているが、地域課題解決にDXを活用していく考えはあるか</p>
9	橋爪 重人 (新政いいだ) 【 30 分 】	<p>1 農産物のブランド化について</p> <p>(1) 現状と課題について</p> <p>① 地域ブランドの取り組みはどうか</p> <p>ア ブランド化の現状は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	橋 爪 重 人 (新政いいだ)	<p>イ ブランド化につなげるための課題は何か</p> <p>(2) ブランド化に必要な要件について</p> <p>① 地域性と生産量について</p> <p>ア ブランド化をするためには地域と何らかの関連性(自然、歴史、風土、文化的要件)を有する特定の商品生産が必要だと思うがどうか</p> <p>イ 生産量の確保、価値の見える化についてはどうか</p> <p>ウ 市内各地で特色ある農産物の生産に取り組んでおり、PR活動は特に重要と考えるがどうか</p> <p>(3) 地域に与える影響について</p> <p>① ブランド化の効果について</p> <p>ア 農産物のブランド化により価格の安定は元より、地域のまとまりや知名度の向上、観光客の増加、地域の活性化にもつながっていくと思うがどうか</p> <p>(4) 今後の方向性について</p> <p>① 継続・発展していく取り組み方は</p> <p>ア 農産物のブランド化を発展強化させていくためにどう考えているか</p>
10	西 森 六 三 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 災害に耐えうる強靱な主要道路整備の現状と計画について</p> <p>(1) 国道418号の現状と計画について</p> <p>① 未改良区間(南信濃南和田名古屋山地籍)について</p> <p>ア 令和5年6月の豪雨災害において通行止めとなった場所であり、未改良区間でもある名古屋山地籍の通行の安全確保の現状と対策及び今後の改良計画は</p> <p>(2) 国道152号の現状及び計画について</p> <p>① 三遠南信自動車道(現道活用区間)のうち、バイパス改良以外の区間について</p> <p>ア 令和2年7月の豪雨災害及び令和5年6月の豪雨災害において、通行止め及び片側交互通行となった場所とその期間は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	西 森 六 三 (会派きぼう)	<p>イ この区間における2車線化は済んでいるものの狭小区間(向万場黒川前間)の再改良が必要と考えるが、市の考えは</p> <p>ウ 災害時の物資運搬等の大事な道路であるこの区間を高速道路規格にする必要性を感じているが、市の考えは</p> <p>エ 現道区間は、河川と山腹に挟まれた構造となっている。護岸の安全確認と山腹の安全確認はどのように行っているのか。また、早期改良が必要とされる個所は在るのか</p> <p>② 未改良区間(上村程野から大鹿村区間)について</p> <p>ア 代替道路である市道上村4号蛇洞林道における治山工事の現状と市道の通行止め解消の用途は</p> <p>イ 上村程野矢筈トンネル分岐部より大鹿村への国道152号は車の通れる道への改良の必要性を感じるが、市の考えは</p> <p>(3) 県道251号上飯田線の現状と計画について</p> <p>① 未改良区間(喬木村氏乗小川間)について</p> <p>ア 度々通行止めとなり、1車線で普通車のすれ違いにも苦慮する現状にある。飯田市民の利用度の高い路線のため早期改良が必要と思われるが、市の考えは</p> <p>2 飯田市が関わる道路関連の促進期成同盟会の在り方について</p> <p>(1) 飯田下伊那広域の連携をより強くするための再編の進捗状況は</p>
11	佐々木 博子 (会派みらい) 【 40 分 】	<p>1 飯田市の子育て環境について</p> <p>(1) 保育士の労働環境をどう改善していくか</p> <p>(2) 子育て支援施設の充実について</p> <p>① 飯田市こども発達センターひまわりの今後のあり方は</p> <p>② 雨の日に子どもが遊べる施設の充実をどう考えるか</p> <p>2 飯田市内の屋外広告物について</p> <p>(1) 現状認識は</p> <p>(2) 現行の制限において課題はあるか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	佐々木 博子 (会派みらい)	<p>(3) 屋外広告物を活かした景観まちづくりについてどう考えるか</p> <p>(4) 屋外広告物行政を今後どう推進していくか</p> <p>3 飯田らしい学びの場のデザインについて</p> <p>(1) 私立大学・高等専門学校の誘致についての考えは</p> <p>(2) 大学誘致・大学のあるまちづくりにリカレント教育の視点を取り入れていく可能性は</p> <p>(3) 学輪IIDAの今後の展開は</p>
12	関 島 百 合 (会派みらい) 【 40 分 】	<p>1 ひきこもり、不登校に対する地域の取り組みについて</p> <p>(1) ひきこもり、不登校などの重層的支援に関する市の取り組みは</p> <p>(2) 松尾地区の取り組みは</p> <p>(3) フリースクールへの市の関わりは</p> <p>2 「香害」をはじめとする化学物質過敏症について</p> <p>(1) 実態把握は</p> <p>① 保育園等や小中学校ではどうか</p> <p>② その他の公共施設ではどうか</p> <p>(2) 「香害」や化学物質過敏症に苦しむ市民への対策は</p> <p>(3) 「香害」や化学物質過敏症への理解促進に向けた啓発、情報発信などの取り組みは</p> <p>3 「医療的ケア児」等について</p> <p>(1) 支援の課題と今後の見通しは</p> <p>① 「医療的ケア児」等が利用できる施設は足りているか</p> <p>② 高齢化する親への負担軽減は</p> <p>③ 喫緊の課題と今後の見通しは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
13	小林 真一 (公明党) 【 40 分 】	<p>1 市長が考えるこれからのいいだ未来デザイン2028について</p> <p>(1) GX(グリーントランスフォーメーション)について</p> <p>① 市長の考えるGXとは何か</p> <p>② GXを進めるためのDX(デジタルトランスフォーメーション)の必要性をどう考えるか</p> <p>③ GXにつながると思われる現状の主な取り組みは</p> <p>(2) 環境文化都市について</p> <p>① 市における環境文化都市の位置づけ、また考え方は</p> <p>② 市民目線で行動変容へつなげるには</p> <p>(3) グリーンリカバリーについて</p> <p>① グリーンリカバリーの考え方は</p> <p>② 第1次産業のうち、農業及び林業の現状と課題は</p> <p>(4) これからのいいだ未来デザイン2028とGXについて</p> <p>① いいだ未来デザイン2028にGXを反映させる考えは</p>
14	清水 勇 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 飯田市教育委員会施設等総合管理計画について</p> <p>(1) 計画の背景・目的等について</p> <p>① 計画の背景・目的・計画概要の内容は</p> <p>ア 飯田市は、「文部科学省インフラ長寿命化計画(行動計画)」をどのように生かし計画を策定したか</p> <p>イ 「第2次飯田市教育振興基本計画」はどのような計画か</p> <p>ウ 施設整備の基本的な方針は</p> <p>エ 「定期的な劣化状況調査」や「時代の変化に対応した施設環境の整備」、「法令等を踏まえた維持管理」の取り組みは</p> <p>(2) 学校施設の整備状況について</p> <p>① 学校施設の目指すべき姿とは</p> <p>ア 学校施設の実態と老朽化の状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	清 水 勇 (会派きぼう)	<p>イ 今後の施設整備の方針は</p> <p>ウ 時代の変化に対応した施設環境の整備の取り組み状況の現状は</p> <p>エ 令和3年から令和7年までの実施計画と取り組み状況は</p> <p>オ 遊具についての管理の考えは</p> <p>(3) 学校教育関連施設の目指すべき姿について</p> <p>① 学校給食施設の今後の方向性は</p> <p>ア 施設の劣化状況は</p> <p>イ 時代の変化に対応した施設環境の整備状況は</p> <p>ウ 施設量の最適化に向けた取り組み状況は</p> <p>エ 令和3年から令和7年までの実施計画と取り組み状況は</p> <p>オ 丸山共同調理場の今後の考えは</p> <p>② 教職員住宅の今後の方向性は</p> <p>ア 職員住宅の実態と入居状況は</p> <p>イ 維持管理費と家賃収入は</p> <p>ウ 施設数の最適化と点検・修繕の考えは</p> <p>エ 教職員住宅の他への活用の考えは</p> <p>(4) 社会教育関連施設の実態は</p> <p>① 風越山麓研修センターについて</p> <p>ア 運営状況と活用状況は</p> <p>イ 施設の老朽化の現状と整備状況は</p> <p>ウ 今後利用者を増やす考えは</p> <p>エ 利用期間の変更の考えは</p> <p>オ 利用促進に向けた広報の在り方をどう考えるか</p>